

京都大学 生存圏研究所
平成22年度前期共同利用研究申請課題一覧
MUキャンペーン観測(長時間観測)

研究分野
A:対流圏・成層圏
B:中間圏・電離圏他

A:対流圏・成層圏

審査番号	研究代表者 (研究代表者の所属機関名・職名)	研究課題	研究協力者数	新規・継続の別	
				継続の場合、年度を表示	延べ使用申請時間数 h
1 A-01	塩谷 雅人 京都大学生存圏研究所・	信楽のレイリー・ラマンライダーの観測による SMILESの検証	4名	新規	24 h

B:中間圏・電離圏他

審査番号	研究代表者 (研究代表者の所属機関名・職名)	研究課題	研究協力者数	新規・継続の別	
				継続の場合、年度を表示	延べ使用申請時間数 h
2 B-14	中村 卓司 国立極地研究所・教授	MUレーダー・新システムを活用した流星ヘッドエコーモードによる流星フラックス、軌道、大気相互作用の観測	16名	継続 平成21年度後期	144 h

京都大学生存圏研究所
平成22年度前期共同利用研究申請課題一覧
信楽MUレーダー観測

研究分野
A:対流圏・成層圏
B:中間圏・電離圏他

A:対流圏・成層圏

審査番号	研究代表者 (研究代表者の所属機関名・職名)	研究課題	研究協力者数	<u>新規・継続の別</u>	
				継続の場合、年度を表示	延べ使用申請時間数 h
1 A-02	大石 奈緒子	MUレーダーとシーアング測定装置の同地点同時観測による高層大気風速とシーアングとの関係の研究	4名	新規	
	国立天文台・助教				32 h
2 A-03	前川 泰之	衛星通信回線における降雨・風系および屈折率変動に関する研究	1名	継続	
	大阪電気通信大学情報通信工学部通信工学科・教授			昭和63年度後期～	
3 A-04	佐藤 薫	多チャンネル受信システムを用いた大気乱流微細構造の研究	5名	継続	
	東京大学・大学院理学系研究科・地球惑星科学専攻・教授			平成18年度前期～	
4 A-05	柴垣 佳明	MUレーダー・気象レーダーを用いた梅雨季メソ低気圧内での雲群の組織化に関する研究	4名	継続	
	大阪電気通信大学情報通信工学部・准教授			平成7年度前期～	
5 A-06	東 邦昭	MUレーダー・1.3GHz帯ウインドプロファイラー・RASSを用いた大規模場中の特徴的渦構造の観測	3名	新規	
	京都大学生存基盤科学研究ユニット・特定研究員				72 h
6 A-07	橋口 浩之	イメージング・ウインドプロファイラーの開発による下層大気乱流の微細構造の観測	7名	継続	
	京都大学生存圏研究所・准教授			平成20年度前期～	
7 A-08	橋口 浩之	顕著台風の中心付近における立体構造の観測	5名	継続	
	京都大学生存圏研究所・准教授			平成15年度後期～	
8 A-09	Mario Batubara	Estimating Atmospheric Wind Velocity Profile of SAD, DBS and Interferometry Radar Methods using I and Q Radar Data	2名	新規	
	National Institute of Aeronautics and Space (JAPAN), Center of Space Science				32 h
9 A-10	長澤 親生	対流圏下部気温測定ライダーのキャリブレーション	3名	継続	
	首都大学東京・システムデザイン学部・教授			平成21年度後期～	
10 A-11	東 邦昭	ローカルに特徴的なメソスケール構造を伴った前線構造の観測	0名	新規	
	京都大学生存基盤科学研究ユニット・特定研究員				144 h

11	A-12	古本 淳一	MUレーダー・RASS・LTR・RASS、ライダーの同時観測による境界層～対流圏～成層圏の気温微細構造観測 2名	新規 64 h
		京都大学生存圏研究所・助教		
12	A-13	本研究所事業	MUレーダーによる中層大気標準観測(GRAT MAC) 1名	本研究所事業 注1) h
		京都大学生存圏研究所・		

B: 中間圏・電離圏他

審査番号	研究代表者 (研究代表者の所属機関名・職名)	研究課題	新規・継続の別		
			研究協力者数	継続の場合、年度を表示	延べ使用申請時間数 h
13	B-15 塩川 和夫 名古屋大学太陽地球環境研究所・教授	多波長イメージング・分光機器とMUレーダーによる超高層大気の同時観測 4名	継続 平成9年度後期～ 100 h		
14	B-16 渡辺 隆司 京都大学生存圏研究所・教授	信楽MU観測所におけるアジア若手研究者セミナーの開催 18名	新規 h		
15	B-17 家森 俊彦 京都大学大学院理学研究科附属地磁気世界資料解析センター・教授	地磁気変化における電離層電場・風の影響および下層大気擾乱に起因する波動現象の検出 5名	継続 平成13年度前期～ 240 h		
16	B-18 大塚 雄一 名古屋大学太陽地球環境研究所・助教	伝搬性電離圏擾乱に伴うプラズマドリフト速度の観測 5名	継続 平成20年度後期～ 48 h		
17	B-19 堤 雅基 情報・システム研究機構国立極地研究所 研究教育系・准教授	南極昭和基地大型大気レーダー(PANSY)国内試験観測 7名	新規 72 h		
18	B-20 山本 衛 京都大学生存圏研究所・教授	多ビーム・イメージングによる電離圏E・F領域イレギュラリティの微細構造の観測 3名	継続 平成20年度前期～ 64 h		
19	B-21 寺澤 敏夫 東京大学宇宙線研究所・教授	超高エネルギー宇宙線空気シャワーからのMUレーダー・エコー検出実験 8名	継続 平成20年度前期～ 16 h		
20	B-22 阿保 真 首都大学東京・システムデザイン学部・教授	GPS同期バイオスタティックMUレーダー流星エコー観測による流星軌道推定に関する研究 5名	継続 平成20年度後期～ 48 h		
21	B-23 Johan Kero Space and Upper Atmosphere Science Group, NIPR, Tokyo・JSPS Postdoc Fellow	Study of meteoric ionization and luminescence using high resolution interferometric radar and video imagers 6名	継続 平成21年度前期～ 36 h		

22	B-24	Csilla Szasz	Seasonal variations of meteor rates and origins 7名	継続 平成21年度前期～
		Space and Upper Atmosphere Science Group, NIPR, Tokyo・JSPS PD Fellow		h
23	B-25	本研究所事業	MUレーダーによる電離圏の標準観測 一名	本研究所事業 注2)
		京都大学生存圏研究所		h